

クローズアップ NGO・NPO

特定非営利活動法人

ジャパンハート 広報担当部長 加藤 宏一郎

これまでの活動に加え、更に輝くNPOを目指し、
新しい試みを行っています。

概要

ジャパンハートは2004年、国際医療ボランティア組織として、私財をつぎ込んで活動を開始した吉岡秀人（小児外科医）により設立されました。

世界で活躍する医療団体は、国境なき医師団など多数ありますが、日本起源のNPO法人として海外に医療を届ける団体としては、ジャパンハートは数少ない団体です。吉岡秀人は、自身の長年の海外医療の経験をもとに、医療活動のさらなる質の向上を目指して活動をスタートさせ、その活動はミャンマーから始まり、海外ではカンボジアにも広がっており、さらに周辺国への展開を考え調査を開始しました。

また、医療のみならず、社会福祉事業も手掛けています。職員も、東京・石巻に10人、ミャンマーに60人、カンボジアに12人と増えてきてお



ミャンマー、ワチエにて手術をする吉岡秀人

り、団体の規模も、収入が2009年度は0.7億円、2010年度は1.2億円、2011年度は、3.6億円と大きくなってきていますが、基本的には、活動をご理解いただいている支援者の方々からのご寄付が収入源の大半を占めています。

活動内容

日本から医師や看護師をはじめとする多くの医療者やボランティアをミャンマー、カンボジアに派遣し、実際の医療活動を展開しているほか、保健活動、人材育成活動、貧困のために十分な教育を受けられない子どもたちの養育施設の運営、視覚障害者自立支援活動などの社会福祉事業まで、多岐にわたっています。特に、医療および社会福祉の対象は子どもを中心にしており、保険制度の発達していないミャンマーでは、18歳以下の子どもを無料で治療しています。

さらに、海外だけでなく、国内の医療者不足が深刻な離島や僻地へ看護師を派遣しています。

昨年の東日本大震災時には、医師、看護師をはじめ多数のボランティアの方を派遣しました。多くのNGO/NPO団体が、撤退あるいは縮小する中、「一番最初に駆けつけ、一番最後に撤収する」ことをモットーとするジャパンハートは、宮城県石巻市に、2011年12月に「NPO法人ジャパンハート こども・内科クリニック」を開院し、現在は土日、祝日に限定して診療をしています（宮城県が震災後、診療所の正式認可をした唯一のNPO）。



宮城県石巻市に建設した「NPO法人 子ども・内科クリニック」は、2011年12月開院した

また、国内外でがんと闘う子どもや家族に旅行や夢の実現を手伝い、プレゼントするスマイルスマイル事業も行っています。

活動の理念

「医療の届かないところに医療を届ける」ことを基本理念に、「未来の閉ざされた人たちに、明るい未来を取り戻す」ことを掲げています。

活動は、基本的にボランティア精神で成り立っています。特に、ミャンマー、カンボジアでは、日本より短期あるいは長期で派遣された医師、看護師が、渡航費も自己負担で、無給で働いています。

人件費を抑え、広告費をほとんど使わずに、節約に節約を重ね、いただいた寄付金を可能な限り、活動費、医療費等に使えるように苦心しています。したがって、広告に費用をかけないために、なかなか認知度が上がらないのが悩みです。

自治体への要望

海外を問わず、石巻のクリニックでも、長期間commitしてくれる医師が不足しています。日本の国際貢献活動は、ハードからソフトに移行しつつあり、日本の医療者の技術は非常に高く、発展途上国では切望されています。ぜひ自治体の医療機関の方々にも、医師を長期または短期にボラ

ンティアで派遣することを認める制度を整備していただきたいです。また、石巻に常駐する医師を自治体から派遣していただきたく切望します。

新しい試み

最近、インターネット世代である学生たちの力を借りて、Twitter、Facebookなどのソーシャルメディアを通し、ジャパンハートの活動をテレビを見ない若者にまで広めることを試んでいます。今年の1月21日には、Ustream放送を行い、多くの視聴者を得ると共に、Trendを得るに至りました。また、最近脚光を浴びているクラウドファンディング手法を用いて、少額からできる寄付を募り、この3月には「ミャンマーの難病のニーニーミンルインちゃんを救う」プロジェクトに、多くの方より、多額の寄付をいただくことができました。その女の子は5月18日に来日し現在、岡山医療センターにて治療を受けています。詳しくは以下をご覧ください。

・特設ページ：<http://www.japanheart.org/messages/>

・Twitter：[@japanheart0121](https://twitter.com/japanheart0121)

我々は、旧来のNPOの活動に縛られずに、新しい試みを行いつつ、魅力のある、また活力のある団体として活動をしていこうと思っています。ご支援をお願いいたします。



5月18日に羽田に到着したニーニーミンルインちゃん(6歳)。今回寄付を集める活動をした学生企画チームの人々と記念撮影